

## 「事業名：福島浜通り地域社会フィールド実証学際拠点の構築」

東北大学（共同申請：東北学院大学） 連携市町村：南相馬市、浪江町、葛尾村

現地拠点：【葛尾村拠点】 双葉郡葛尾村大字落合字菅ノ又14-2 葛尾村立葛尾中学校内  
 【ロボテス拠点】 南相馬市原町区萱浜新赤沼83 福島ロボットテストフィールド 研究室12  
 【小高拠点】 南相馬市小高区飯崎南原65-1 (株)菊池製作所 南相馬工場内

### 事業のポイント

浜通り地域における課題解決と地域産業振興の具現化を行える学際的人材を育成するため、**ロボット、農業、社会実装(農工連携、ものづくり)の分野に焦点を当てたOJT、PBLによるテイラーメイド型の人材育成基盤構築を三位一体となって取り組む。**

### 人材育成目標

「**先進技術・取組を幅広く学ぶ**」, 「**技術・知見を統合し課題解決に導く**」, 「**現地を訪問し現状と課題を知る**」を特色とした教育・人材育成プログラムの提供により、浜通り地域の復興やイノベーションコースト構想の推進を支える人材を輩出していくことを目指す。

### 2025年度の活動内容

#### 地域産業創出支援

【**ロボット分野**】 WRS2025競技会(10月)や浜通り実験室の活用による地域企業との協業推進（南相馬市）

【**農業分野**】 中山間地等での栽培技術・地域特産品・ブランド化作物等の開発・実証・展開等を通じた地域活性化への取組を推進（葛尾村、南相馬市）

【**社会実装分野**】 「アイガモロボ」実証による有機水稻栽培の確立へ向けた取組を推進。ドローンを用いた雑草量調査と評価を実施（浪江町、南相馬市）

#### 人材教育

○上記取組を通じた学生・社会人・若手（高校生）各々に向けた教育研究プログラム実施（各市町村）

○被災地エクステンション、復興IT農学、東北大学全学講義「福島復興・再生」等の継続実施

**大学シーズの普及啓発促進** 地域イベントへの協力、地域課題解決への協力など（各市町村）

### 取り組みによって得られる成果

○浜通り地域の産業（ロボット関連産業等）を下支えする人材の浜通り地域からの輩出。

○地域特産品、忌避作物の普及展開、スマート農業の普及による半農半Xモデルの形成。

○新たな形態の有機水稻栽培農法（例：アイガモロボ活用）の確立と展開。

○福島RTFや現地拠点を活用したOJT・PBL人材育成、企業連携、大学間連携等のさらなる推進 等

